

2025 年 8 月 13 日

各位

会 社 名 大黒天物産株式会社
代 表 者 名 代表取締役 大賀 昌彦
(コード番号：2791 東証プライム市場)
問 合 せ 先 取締役経営企画室長 大賀 友貴
(TEL. 086-435-1100)

(訂正・数値データ訂正)

「2025 年 5 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正に関するお知らせ

2025 年 7 月 10 日に公表いたしました「2025 年 5 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。
また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正の理由

「2025 年 5 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表後、記載に内容について一部誤りがあることが判明したため、訂正するものであります。訂正の理由といたしましては、連結キャッシュ・フロー計算書において、項目名の表示誤りや集計ミスなどが判明したためであります。

2. 訂正の内容（訂正箇所には下線を付しております。）

1. 経営成績等の概況

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

【訂正前】

（省略）

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、114 億 3 千 8 百万円（前連結会計年度の 214 億 8 百万円の資金の増加に比べ 99 億 6 千 9 百万円の減少）となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益（100 億 8 千 8 百万円）、減価償却費（77 億 6 千 1 百万円）、建設協力金の家賃相殺額（2 億 1 千 1 百万円）、仕入債務の増加額（23 億 9 千 9 百万円）、補助金の受取額（1 億 2 千万円）などによる資金の増加要因が、貸倒引当金の減少額（1 億 3 千 1 百万円）、売上債権の増加額（1 億 4 千万円）、棚卸資産の増加額（14 億 5 千 8 百万円）、その他流動資産の増加額（13 億 5 千 3 百万円）、その他流動負債の減少額（14 億 8 千 9 百万円）、法人税等の支払額（46 億 6 千 2 百万円）などの資金の減少要因を上回ったことによるものであります。

（省略）

【訂正後】

（省略）

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、114 億 3 千 8 百万円（前連結会計年度の 214 億 8 百万円の資金の増加に比べ 99 億 6 千 9 百万円の減少）となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益（100 億 8 千 8 百万円）、減価償却費（77 億 6 千 1 百万円）、建設協力金の家賃相殺額（2 億 1 千 1 百万円）、仕入債務の増加額（22 億 2 千 6 百万円）、補助金の受取額（1 億 2 千万円）などによる資金の増加要因が、貸倒引当金の減少額（1 億 3 千 1 百万円）、棚卸資産の増加額（14 億 5 千 8 百万円）、その他流動資産の増加額（11 億 8 千 1 百万円）、その他流動負債の減少額（14 億 8 千 9 百万円）、法人税等の支払額（46 億 6 千 2 百万円）などの資金の減少要因を上回ったことによるものであります。

（省略）

3. 連結財務諸表及び主な注記
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書
【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023 年 6 月 1 日 至 2024 年 5 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2024 年 6 月 1 日 至 2025 年 5 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	9,683	10,088
減価償却費	7,278	7,761
賞与引当金の増減額 (△は減少)	52	60
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	△131
減損損失	460	—
受取利息及び受取配当金	△31	△34
支払利息	31	52
補助金収入	△600	—
建設協力金の家賃相殺額	192	211
預り建設協力金の家賃相殺額	△49	△47
売上債権の増減額 (△は増加)	6	△140
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△219	△1,458
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	1,795	△1,353
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,228	2,399
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	2,973	△1,489
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	2	44
その他	48	56
小計	22,850	16,022
利息及び配当金の受取額	6	8
利息の支払額	△28	△49
補助金の受取額	120	120
法人税等の支払額	△1,541	△4,662
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,408	11,438
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,395	△16,270
有形固定資産の売却による収入	2	100
無形固定資産の取得による支出	△33	△31
投資有価証券の売却による収入	—	△3
資産除去債務の履行による支出	△25	△20
差入保証金の払込による支出	△369	△360
差入保証金の回収による収入	70	75
建設協力金の支払による支出	△258	△40
預り建設協力金の受入による収入	25	—
その他	△47	△216
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,030	△16,766
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△400	7,000
長期借入金の返済による支出	△4,195	△3,949
リース債務の返済による支出	△73	△62
株式の発行による収入	87	70
自己株式の取得による支出	—	△803
配当金の支払額	△403	△460
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,985	1,793
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,392	△3,534
現金及び現金同等物の期首残高	8,630	12,023
現金及び現金同等物の期末残高	12,023	8,488

【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023 年 6 月 1 日 至 2024 年 5 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2024 年 6 月 1 日 至 2025 年 5 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	9,683	10,088
減価償却費	7,278	7,761
賞与引当金の増減額 (△は減少)	52	60
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	△131
減損損失	460	—
受取利息及び受取配当金	△31	△34
支払利息	31	52
補助金収入	△600	—
建設協力金の家賃相殺額	192	211
預り建設協力金の家賃相殺額	△49	△47
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	4
売上債権の増減額 (△は増加)	6	△9
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△219	△1,458
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	1,795	△1,181
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,228	2,226
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	2,973	△1,489
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	2	44
その他	48	△76
小計	22,850	16,022
利息及び配当金の受取額	6	8
利息の支払額	△28	△49
補助金の受取額	120	120
法人税等の支払額	△1,541	△4,662
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,408	11,438
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,395	△16,270
有形固定資産の売却による収入	2	100
無形固定資産の取得による支出	△33	△31
投資有価証券の取得による支出	—	△3
資産除去債務の履行による支出	△25	△20
差入保証金の払込による支出	△369	△360
差入保証金の回収による収入	70	75
建設協力金の支払による支出	△258	△40
長期貸付金の回収による収入	0	—
預り建設協力金の受入による収入	25	—
その他	△47	△216
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,030	△16,766
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△400	7,000
長期借入金の返済による支出	△4,195	△3,949
リース債務の返済による支出	△73	△62
株式の発行による収入	87	70
自己株式の取得による支出	—	△803
配当金の支払額	△403	△460
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,985	1,793
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,392	△3,534
現金及び現金同等物の期首残高	8,630	12,023
現金及び現金同等物の期末残高	12,023	8,488

以上